

市第 51 号議案 令和 3 年度横浜市一般会計補正予算（第 5 号）（関係部分）

## 令和 3 年度 9 月補正予算（経済局関連部分）の概要

## 1 趣旨

ワクチン接種の進展に合わせて高まることが想定される外食需要や消費意欲を、市内の飲食店や商店街等での消費につなげるため、市内の消費促進に向けた取組を実施します。

≪補正額（経済局関連部分）≫

単位：千円

	補正額
市内飲食店等消費促進事業	250,000

## 2 事業概要

## (1) レシートを活用した市内飲食店利用促進事業（補正額：2億3,000万円）

コロナ禍での時短営業・休業等への協力要請に協力いただき、厳しい経営状況にある飲食店を支援します。スマホアプリなどを活用し、消費者に対して、レシートの利用金額に応じたポイント還元やキャッシュバック等を行う市内飲食店の利用促進キャンペーン「レシ活チャレンジ」を実施します。

なお、緊急事態宣言等が発出されている場合には、事業の対象をデリバリーと、感染防止対策を講じたテイクアウトの利用に限って実施します。

ア 対象店舗：市内飲食店のうち、次の要件を全て満たす店舗

- ・食品衛生法に基づく飲食店営業又は喫茶店営業の許可を受けた店舗
- ・県の「感染防止対策取組書（業種：飲食店等）」が掲示されている店舗
- ・印字レシート（店名・住所の記載されているもの）を発行できる店舗

イ ポイント還元等の概要

1人当たり還元額：レシート記載の利用金額の5%・上限1万円

総還元額：2億円（事業効果額：40億円）

一定額以上の利用をされた方に、商店街の商品等が抽選で当たる企画を実施予定

ウ スケジュール

令和3年10月～11月 受託事業者決定

令和3年12月～4年2月 キャンペーン実施

## (2) 地域経済活性化事業（補正額：2,000万円）

各区と連携し、地域の実情に応じた、きめ細かな消費促進策を実施します。

ア 実施内容

各区において、区内の魅力的な店舗・商品等のPRや商店街等が開催するイベント支援等、地域のニーズや実情を踏まえた消費促進策を実施

イ スケジュール

令和3年10月～4年3月 事業実施

【参考】一般会計 歳入歳出予算補正（経済局関連部分）

歳出

単位：千円

款 項 目	補正前の額	補正額	計	補正の財源		
				国費等	市債	一般財源
5 款 経済費	205,568,039	250,000	205,818,039	—	—	250,000
1 項 経済費	205,568,039	250,000	205,818,039	—	—	250,000
6 目 商業振興費	268,000	250,000	518,000	—	—	250,000